

漁海況情報第8報 (2020年11月16日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

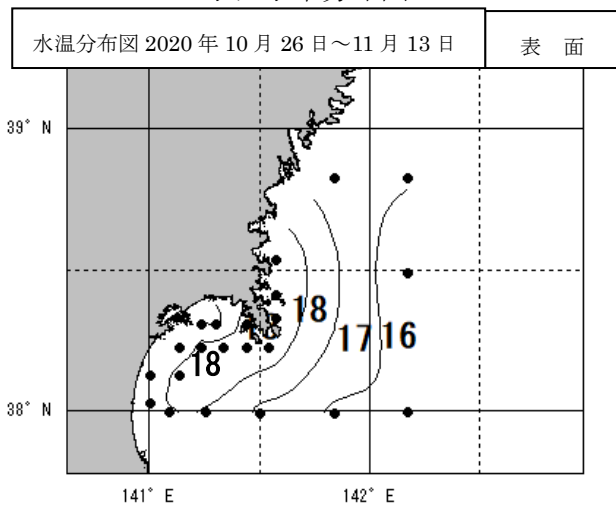
親潮が南下し、水深100mの142°E以東に冷水が波及しています。

宮城県沿岸の表面水温は15～18℃台、100m深水温は7～16℃台となっています。表面水温は仙台湾内で平年並み～1℃高め、沿岸で平年並みから1℃低めです。100m水温は、142°E以東で最大4℃低めとなっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。

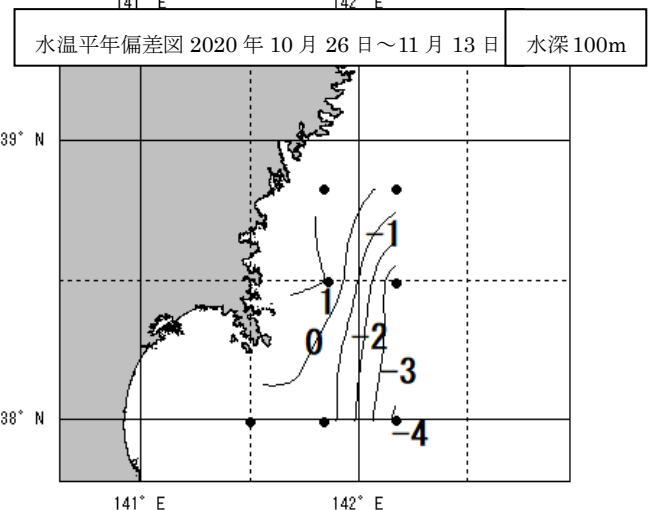
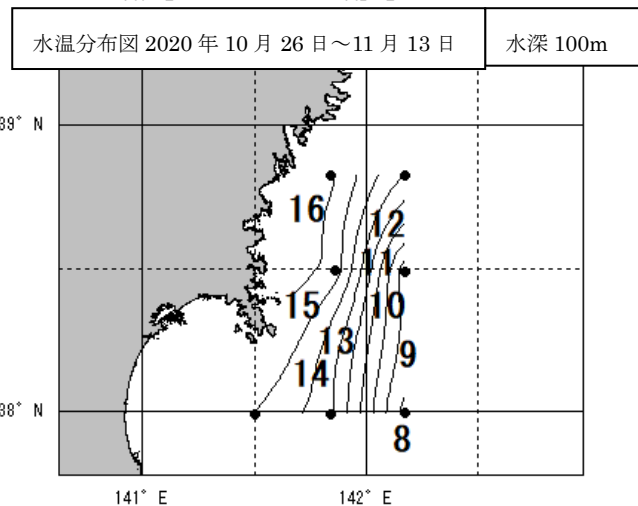
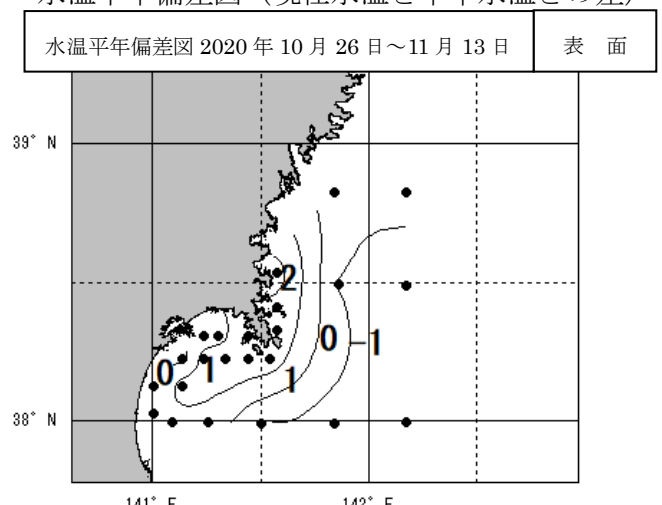
(一社)漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は大津沖東50海里へ南下し、下北～福島沿岸は16～17℃台を維持しています。[P2. 東北海域の海況図：(一社)漁業情報サービスセンター]。

11月上旬の定地水温は14～17℃台で、気仙沼で平年よりやや低め、その他の調査点では平年並みとなっています [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は4～18℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

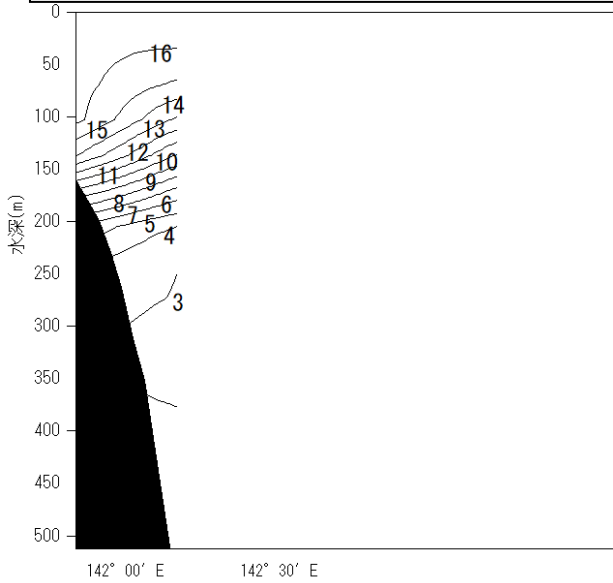


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

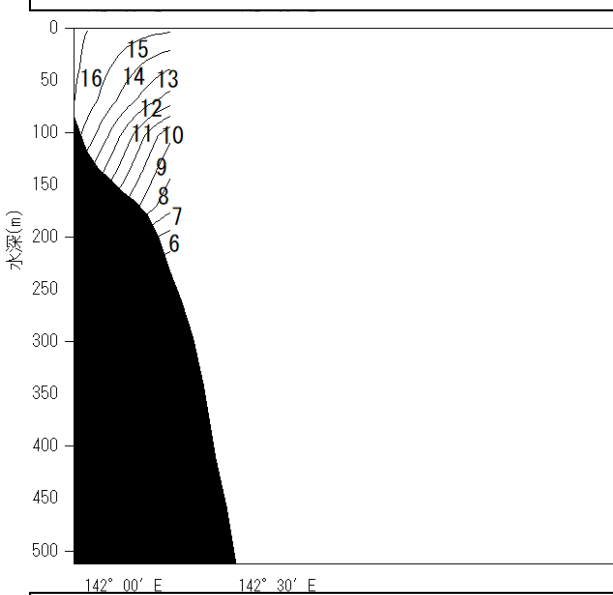


・水温鉛直断面図

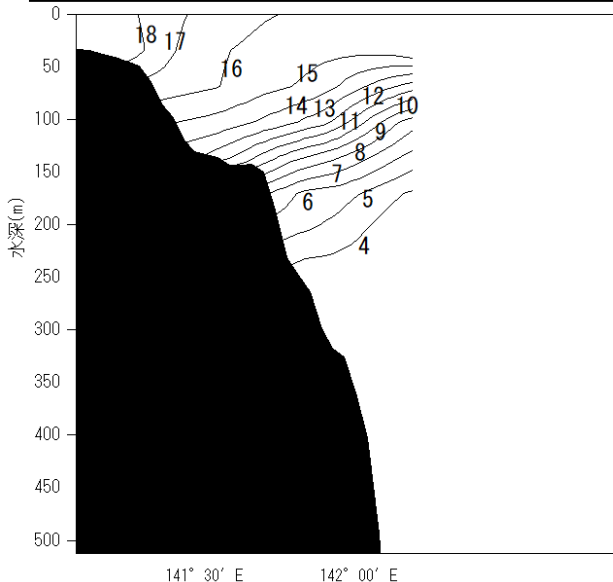
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

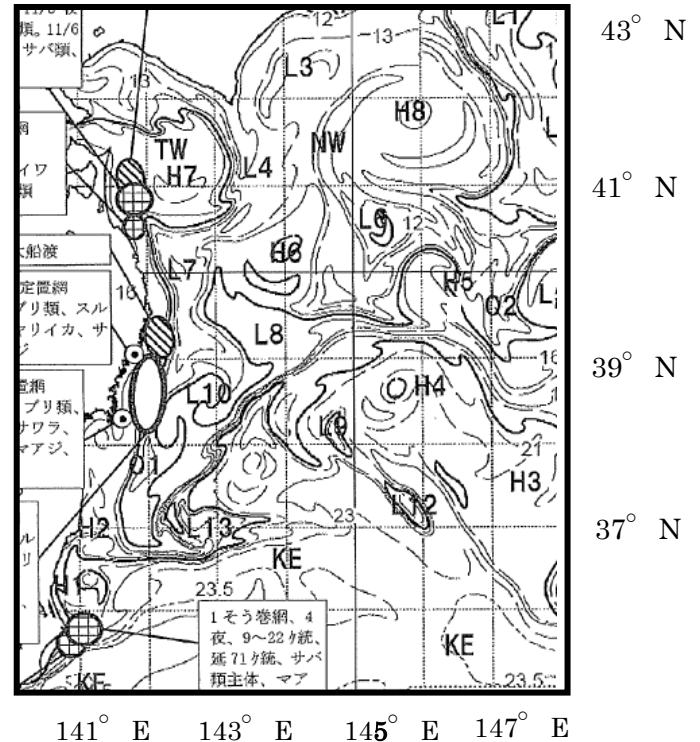


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2020年11月10日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

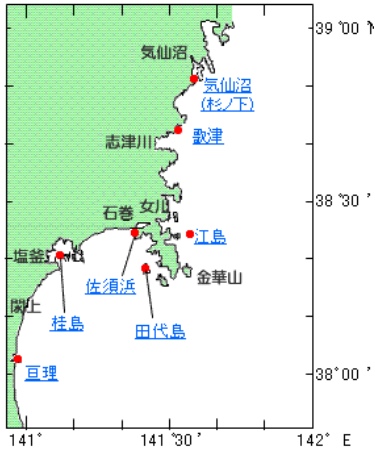
【海況】 (11月10日表面水温)

- ・親潮第一分枝は大津沖東50海里へ南下。
- ・津軽暖流は下北沖東80海里まで張り出し16°C台が三陸～福島沿岸を南下。
- ・下北～福島沿岸は16～17°C台を維持。
- ・黒潮続流は房総沖を蛇行して東進。
- ・18～20°C台の暖水が茨城沿岸を北上し暖水渦を形成。
- ・常磐～九十九里沿岸に19°C台が分布。
- ・三陸沖40～220海里を13～16°C台の暖水が北上、暖水塊を形成。

【漁況】 (11月5～10日)

- ・まき網：1 そうまき網は三沢沖と犬吠埼沖でサバ類を漁獲。2 そう巻網は八戸沖でカタクチイワシ、犬吠埼沖でマアジ。
- ・定置網：大船渡はサバ類主体、石巻はイワシ類主体。
- ・サンマ棒受網：岩手沖で漁場継続、三陸各港主体に水揚。
- ・カツオ竿釣：千葉～宮城沖でカツオを平均1.0t漁獲。
- ・スルメイカ：石巻底曳網は5日でスルメイカ246t、ヤリイカ40tを漁獲。
- ・秋サケ：岩手と宮城は10月末現在、前年比40～42%。

・定地海洋観測



	11月上旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	15.4	やや低め	-0.7	-0.9
歌津	16.4	平年並み	0.1	-1.0
江島	16.5	平年並み	-0.4	-0.7
田代島	17.0	平年並み	0.2	-0.3
佐須浜	16.0	平年並み	-0.3	-1.4
桂島	14.7	平年並み	-0.3	-1.1
巨理	16.5	平年並み	0.0	-0.3

※平年値＝ 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

※巨理(平成24年10月から観測開始)

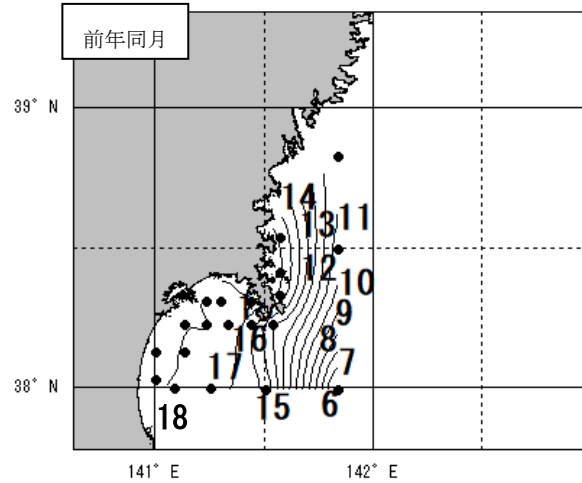
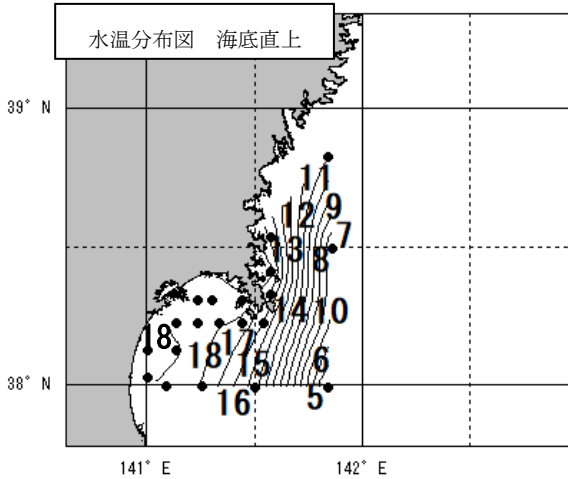
※最新の定地海洋観測結果は、

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2020年10月26日～11月13日)

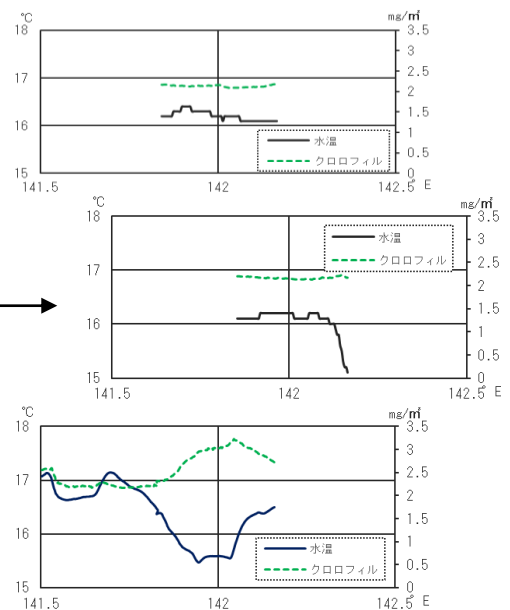
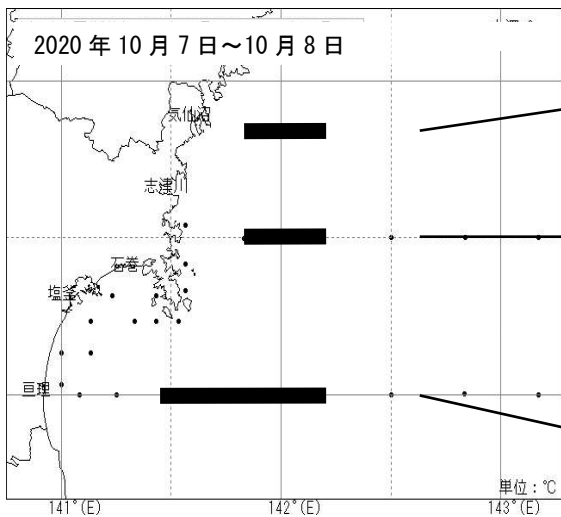
・海底直上水温(2019年10月31日～11月13日)



(※観測水深は500mまでです)

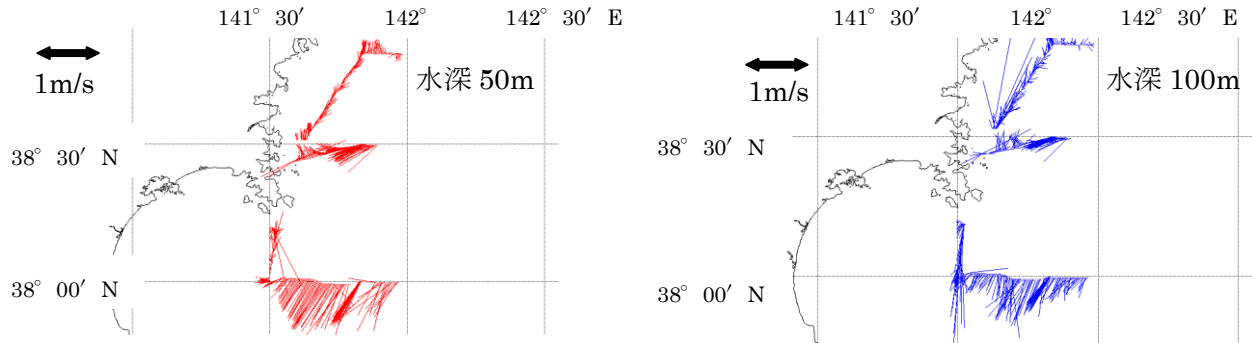
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温と表層クロロフィル濃度は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。機器不調により一部欠測があります。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

10月の水揚量は前年と比較して、カタクチイワシ、クロマグロ、ビンナガなどが増加しています。キハダ、マアジ、シロサケなどは減少しています。

(単位：トン)

2020年10月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ					0				53	0		53	187%
メバチ					0				320		4	324	67%
クロマグロ			82			7			23	2		115	665%
キハダ			0		0	1	0		9	3	0	14	26%
カツオ			335		1913	1	0		0	1	181	2431	92%
サバ類	1325	20				206	11				11	1572	126%
ブリ類	0	3				488	5			0	26	522	81%
マアジ	5	6				16	1				1	29	28%
サンマ				2585							3	2588	123%
ヒラメ	1	19				2	8				3	31	93%
マコガレイ	1	12				0	0		0		1	14	80%
マガレイ	0	2					0					2	104%
ババガレイ	1	0				0	0				0	1	33%
スルメイカ	573	14				0		0			0	588	282%
マイワシ			7427			75					8	7510	107%
カタクチイワシ						178					47	225	518%
マダラ	6	0				0	0		0		15	21	100%
サウラ	0	0				24	8		0		3	36	81%
シロサケ	7	0				71	30				107	215	47%
ガザミ		0					1	29			59	89	168%

※0は1トン未満を示しています。

5. 調査船運航計画

みやしお	
11/18~20	サンマ漁場調査
11/25~26	沿岸定線調査
開洋	
11/25~26	浅海定線調査